

事務事業名		奨学基金繰出金		目標設定日	平成29年3月1日
				部・局	教育委員会事務局
総合計画体系	基本政策	1	未来のふるさとを担う子どもたちを育むまちづくり	課・室	学校教育課
	政策	02	子育て支援の推進	係	総務係
	施策	02	経済的支援の充実	内線電話	8206
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	10款	教育費	未計上	
	項	1項	教育総務費	実施期間	
	目	4目	奨学基金費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）
	高等学校及び大学等に進学予定または在学する者	次代を担う優秀で意欲のある人材の育成を奨励する。
現状・課題	基金に不足が生じるため、一般会計から繰入をしている。	
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市奨学基金の設置、管理及び処分に関する条例
事務事業概要	奨学基金不足分を繰出している。奨学基金の貸与及び償還事務を行う。	
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容	活動量
	奨学基金希望者の教育委員会での審査	1回

事務イン プット コスト	項目	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	予算額	当初予算	円	11,038,000	11,055,000	11,016,000
補正予算		円			—	
合計		円	11,038,000	11,055,000	11,016,000	
	決算（見込）額 A	円	11,028,388	11,055,000	—	
H29は予算額	財源内訳	国庫支出金	円			
		県支出金	円			
		市債	円			
		その他特定財源	円	23,012	40,000	8,000
	一般財源	円	11,005,376	11,015,000	11,008,000	
	正規職員数	人	0.55	0.55	0.53	
	人件費 B	円	3,636,050	3,633,850	3,501,710	
	総事業費 A+B	円	14,664,438	14,688,850	14,517,710	
	市民1人当たりコスト	円	333	336	335	

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
奨学基金新規貸与者数		増加	目標	8	人	8	人	8	人
			成果	6	人	5	人	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値の設定理由	より多くの次代を担う優秀で意欲のある人材の育成を奨励するため。								

平成29年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	増やす	コスト	維持する	成果	上げる
	地元定住者に対する減免を加えることでより一層次代を担う優秀で意欲ある人材の育成を奨励する。						

